



IMAGINE ROTARY

＜本年度クラブ会長方針＞ WEEKLY REPORT No.1587
ロータリーライフを楽しみ、
クラブの持続的成長を図ろう

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 加藤巳千彦 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 吉田憲一 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

第1861回例会

会員増強・
新クラブ結成推進月間
令和4年8月25日(木)
会員増強卓話

| | | |
|--------|--------|-------|
| 出席計算数 | 会員 | 57名 |
| 出席率 | 52名中 | 46名出席 |
| 前々回出席率 | 92.88% | 46.6% |
| | 00% | 00% |

例会プログラム

- ★渡辺社会奉仕委員長
・地区補助金事業「子ども食堂」
事業報告

★会員増強卓話

「ロータリーソング」

「大須ロータリーソング」
(歌唱なし)

ゲスト

会員組織委員会ゲスト

地区会員増強委員長
名古屋錦RC 石井 弘子さん

「ニコソックス」

地区会員増強委員会から卓話に参りました。昨年に続いてお話しすることができ、とても嬉しく思います。よろしくお願ひいたします。

名古屋錦RC 石井 弘子さん

石井地区会員増強委員長、本日の卓話よろしくお願ひいたします。

加藤巳千彦・吉田 憲一

藤田 澈・横井 衛

石井様 卓話よろしくお願ひします。
高木 政義

石井委員長、本日の卓話、楽しみにしています。

林 順治

地区会員増強委員会委員長卓話

よろしくお願ひします。松岡 毅

地区会員増強委員長石井さん、卓話よろしくお願ひします。

松井 健・西岡 秀樹

じいバカですが、リクルートの企業対抗ゴルフが南山C.C.であり、孫が34、33の67で個人優勝しました。

吉田 隆彦

こちらも食堂、無事に1回目終わりました。みなさんありがとうございます。

渡辺 観永

先週の夜間例会はしゃぎすぎしてしまいました。

大西 壮

本日もよろしくお願ひします。

新井 雅博・深谷 昭広

会長挨拶

会長 加藤巳千彦

皆さんこんにちは。本日のゲスト・ピジターの紹介をさせていただきます。ゲストは本日卓話をしていただきました国際ロータリー第2760地区

2760地区

会員増強委員長・名古屋錦

ロータリークラブ石井弘子

さんです。

今月は会員

増強月間であり

ますので、

第2760地

区

の会員増強委員長を務めておられる石井さんに増強にちなんだ卓話をお願いしております。楽しみにしておりますので、宜しくお願ひいたします。

さて、この前の日曜日、社会奉仕委員長の渡辺観永さんのお寺の想念寺で、今年度の地区補助金事業であります子供食堂を開催し、お子様連れのご家族に多数お越しいただき、お菓子まき、手品や大道芸人のアトラクションなどで楽しんでいただきました。社会奉仕委員の方はじめ、会員の方々に暑い中、ご協力賜りましたこと、この場を借りて御礼申し上げます。



本日、8月25日は、世界で初めて缶詰が生まれた日です。ブリキやアルミニウムなどの薄い板で作られた缶に食品を詰めて密閉し、加熱殺菌することで長く保存できるようになりました。

缶詰の原理ができたのは、19世紀のフランスで、そのころフランスでは、ナポレオンが皇帝になり、周辺国に軍隊を送り込んでいました。保存ができる塩漬けや燻製の食品だけでは栄養に欠かたよりが出て、病気になるやすかったのです。そこで、フランス政府は、食品を長く保存できる新しい方法を賞金つきで募集しました。

これに考えたのが、フランスで食品加工業をしていたニラ・アペールでした。アペールは、熱い料理を瓶に入れ、瓶ごと熱して「コルクで栓をし、溶かしたロウで密閉する方法を發明して賞金をもらいました。ただ、瓶は重く、割れやすいため、持ち運びには不便でした。その問題を解決したのが、イギリスのピーター・テュランドでした。1810年8月25日、テュランドは、瓶の替わりにブリキの缶に食品を詰めて密閉する方法を考え、缶詰が生まれたのでした。

1820年頃にはイギリス海軍でも食料が缶詰で配られるようになった。1824年「缶詰」のワード・パリが缶詰を持って北極探検に行きましたが、当時はまだ缶切りがなかったため、ノミや斧で缶詰を開けなければなりません。缶切りの發明されたのは、およそ50年後のことです。

日本では、1871年に、長崎の松田雅典がフランス人教師シオン・ジュリーに教えてもらい、イワシの油揚げ缶詰を作ったのが始まりとされています。本格的に缶詰が作られるようになったのは、1877年頃に北海道の工場で作られた鮭の缶詰が最初だったとされています。

今日も一日、皆が笑顔で楽しく過ごせますように。清聴ありがとうございました。

会員増強電話

「名子屋分区分会」の会員増強・退会防止のため「DEE」地区の会員増強を促進

石井 弘子



DEEの視点から

会員増強を考えた

2022年Rー規定審議会の決定により、クラブの行動規範にDEEが採用されました。

DEEとは

- D → Diversity 多様性
 - E → Equity 公平性
 - I → Inclusion 包摂性
- 会員増強 Jethon DDI 活動

多様な社会に対応できる多様な会員を集めること(D)。それぞれの会員を公平に扱います(E)。そして、会員はみな自分が大切にされていく感覚、

クラブを好きになり、良い奉仕活動ができ、団結力が強まって、退会する人はいなくなり、入会する人が増えていきます(ー)。

DEEって、新しい方向性?

20ーローターの行動規範「DEE」は「多様性と柔軟性」を発展させ、明文化したものです。

ローターにおける多様性とは?

- 事業規模 大きい→小さい
 - 呼び名 先生・社長・その他(ご主人)
 - 服装
 - いもスーツにネクタイ→作業着
 - 国籍
 - 身体ハンパ
 - 性別 男性→女性
 - et cetera
- はたして、これらを公平に扱っていくのでしょうか?

DEEにおける当地区の大問題

女性会員が少ない(男女比) 女性セロクラブ 18 RCC (21%) 女性会員は260名(7月1日現在)、女性比率は6%弱。

(女性比率/世界では25%)

日本では(%)強) 2022年10月13日(木)

11時00分~14時30分 テーマ「出会う(DEE)を広げ、深めよう」

於名鉄ランドホテル 懇親風食会付

お話

「編集長から見たローター(仮題)」 野崎恭子様(ローターの友編集員) 「奉仕は私のライフワーク(仮題)」 平松清美様(尾西RCC)

藤野直子様(名子屋分区分会) 男性会員もご参加を!

DEEの視点から「新しい会員増強の方法」を理解する

「新しい会員増強の方法」とは近年のRー規定審議会の決定を活用した会員増強・退会防止策 「伝統的な会員増強の方法」とは異なる考え方

これまでであったのは、

- 例会のあり方を柔軟に変える
- 新しい会員種類を作る
- 新しいタイプのクラブを作る
- ローターアクトクラブの発案 etc

2010年規定審議会の決定

クラブの例会の頻度と出席に関する規定をクラブの細則で定めることができる。但し月に2回以上(上限あり)

祝日のある週には、例会日が祝日でない場合、例会を取消し行うことができる。

通常のクラブでも、ホームページやウェブ上で例会ができる。

2022年Rー規定審議会の決定

• 会員が事業場または住居を所属クラブの所在地域内もしくはその周辺地域に有する要件を撤廃する。

• 会員はどのクラブに対しても新会員を推薦することが出来る。 • 複数のロータークラブで一つの衛星クラブを作ることが出来る。 • 事務総長への各クラブ出席報告の提出義務を削除する。

DEEって...

• 各クラブが特に定めない限り、出席数の確認をしなくともよい。 • 新たなので、会員が最低出席もしくはメークアップしなければならぬ例会の割合についてもなし。

• 各クラブはそれぞれのクラブの細則において、独自の出席規定を定めることができる。

• 例会で出席報告を行うか、皆出席者表彰を行うかも、各クラブの判断次第。

• ガバナーが希望すれば、地区への出席報告を求めるとは可能。

DEEを達成するためにこれまで規定で一律に定められていた内容について、クラブが細則による独自の決定を行うことができる。

新しい会員増強の方法の精神

多様な会員が(D)、みんな公平に扱われる(ー)になれば(E)、会員ひとりひとりが大切にされていると感じみんなが真の仲間になる(ー)、退会者はなくなる、会員は増える。

「新しい会員増強の方法」に込められたメッセージ

クラブに与えられた力を活用して、必要であればクラブを愛して、会員に愛されるクラブを作っていく。

会員増強・退会防止成功のためにはDEE促進が絶対条件!

「伝統的な会員増強の方法」と共に、「新しい会員増強の方法」を活用しましょう!

9月8日(木) 例会の案内

新会員電話

「ローターのたすきを渡す」 内藤 啓亮さん 「恵まれた出会い」 河合 誠弥さん

9月15日(木) 例会の案内

ローター版「私の履歴書」例会 松本 哲朗さん・柴田 正将さん 鬼頭 茂成さん・杉本 忠夫さん

9月22日(木) 例会の案内

ガバナー補佐訪問

西名子屋分区分ガバナー補佐 川辺 清次さん

公共イメージ向上委員会

木村 光徳・近藤宏一郎 荻栗 賢一・藤田 徹

*本文は、原則、頂いた原稿を転載しています。